

市長の窓

県北地区園芸戦略対策協議会が都内で行った
県北産農産物の販売促進活動で、齊藤市長も
トップセールスとして地元の農産物を宣伝し
ました。（写真：JAあきた白神）



しげのぶ
滋宣の

ぼうちゅう かん あんちゅう めい
“忙中、閑あり。暗中、明あり。”
～その5～

～ いまやらねば いつできる ～

人生 ^{たじ}いたずらに多事
人間 ^{たじ}いたずらに老いゆ
今やらなければいつできる
わしがやらねば誰がやる

彫刻家で、人間国宝であった平櫛田中^{ひらくしてんちゅう}さんの言葉です。
何度読んでもいい言葉です。

107歳で亡くなった田中翁は、100歳の時に向こう30年分の木材を仕入れたといえます。

100歳の老人が、これから先30年分の彫刻の材料を買い入れ、その上で言い放つ「わしがやらねば誰がやる。今やらなければいつできる。」

^{だふ}懦夫(※)を奮い立たせるほどの感動を与えます。
かくありたいものです。

能代市長 齊藤 滋宣

(※) ^{だふ}懦夫…おくびょうな男、いくじなし